

平成28年度

川内駅おもてなし事業補助金

評価表 NO.

45

所管部課名	交通貿易課	担当者	堀之内豊美					
事務事業名	肥薩おれんじ鉄道対策事業費							
根拠法令	川内駅おもてなし事業補助金交付要領							
補助経過年数	1年以上5年以下							
平成28年度 予算額	244 千円	国県支出金 千円	一般財源 244 千円	その他 千円	その他の内容			
	指標名		目標値	目標年度				
成果指標①	事業の内容			平成33年度				
成果指標②	実施による成果等			平成33年度				
補助対象者	市内の高等学校、大学校等							
補助対象経費	「川内駅おもてなし事業」に要する経費について							
補助対象事業・活動の内容	・市内の高等学校、大学校等が川内駅においてミニコンサート等の「おもてなし」を実施することで本市のイメージの向上を図るものでなければならない。 ・「おもてなし」は、肥薩おれんじ鉄道及び新幹線等の利用者、東西自由通路の利用者に対して行うものとする。							
	分類	☐ 運営補助のみ ☒ 事業補助のみ ☐ 運営補助と事業補助の両方 ☐ その他						
補助金額又は補助率	1回あたり上限3万円（H26年度は2万円）							
上記項目の積算方法								
補助を受ける3ヶ年の事業（団体）等の状況	収入	項目	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
			金額（円）	割合（％）	金額（円）	割合（％）	金額（円）	割合（％）
		自己資金	0		70,685	41.4%	0	0.0%
		会費収入				0.0%		0.0%
		事業収入				0.0%	0	0.0%
		寄付金・その他助成			70,685	41.4%		0.0%
		市補助金			100,000	58.6%	95,028	100.0%
		（前年度繰越金）				0.0%		0.0%
	計	0		170,685	100.0%	95,028	100.0%	
	支出	事業費			170,685	100.0%	95,028	100.0%
		人件費				0.0%		0.0%
		その他事務費				0.0%		0.0%
					0.0%		0.0%	
					0.0%		0.0%	
					0.0%		0.0%	
		（翌年度繰越金）			0.0%		0.0%	
		計	0		170,685	100.0%	95,028	100.0%
支出計/前年度支出計						55.7%		
自己資金/前年度自己資金						0.0%		
翌年度繰越金/市補助金				0.0%		0.0%		
交付件数				5校		6校		
成果指標の推移①								
成果指標の推移②								
特記すべき事項等	【前回評価】なし（平成26年度創設） 【今年度の改善点】実施回数の減（年12回⇒6回） 【事業のPR方法】FMさつまさんだいや市HPへの情報掲載など 【その他】平成26年度創設、平成28年度をもって廃止予定							

〈補助金の視点別評価〉

【主管課評価・・・A=合致、B=概ね合致、C=課題あり】

要件	項 目	評価	評価した内容についての説明
公益性	補助の対象となる事業又は補助を受ける団体等の活動が、直接又は間接に、不特定多数の市民の福祉の向上及び利益の増進に寄与している。	A	「川内駅おもてなし事業」を実施し本市のイメージアップを図ることにより、不特定多数の市民の利益に繋がると期待している。
必要性	次のいずれかに該当するものである。 ① 特定の目標・成果の達成に向けて、一定の団体等に一定の補助を行うことが直ちに必要であると認められる。 ② 社会的弱者の救済、地域的ハンディの克服等の観点から、当面、補助を通じた行政の支援が必要であると認められる。	A	市内の高校生・大学生が「おもてなし」を実施し、市のイメージアップ、PRを図るためには、各学校への支援は必要である。
有効性	達成しようとする目標・成果が市民ニーズに合致しており、かつ、その目標・成果の達成に向けて、適切な効果を生じている。（その目標・成果を測るための適当な効果指標の設定がなされている。）	A	地域公共交通の拠点でもある川内駅で市内の高校生・大学生が「おもてなし」を実施することは、市のイメージアップやPR等に繋がり、適切な効果がある。
適格性及び妥当性	① 補助の対象となる事業について、行政が直接実施するよりも、行政以外の者が行う方が適当であると明確に認められる。	A	市内の高校生・大学生が「おもてなし」を行うことにより、より一層のイメージアップ、PRが図られると考える。
	② 補助率又は補助額が、明確な根拠によって積算されたものであり、かつ、社会経済情勢に照らし、著しく妥当性を欠く水準とはなっていない。（交付要綱の補助基準）	A	「川内駅おもてなし事業」を実施するにあたって必要となる消耗品（お茶の振る舞い用の物品）や交通費（生徒・学生の交通費やおもてなし用物品の運搬車駐車場代）の補助であり、妥当と考える。
	③ 補助を受ける団体等の活動状況等に照らし合わせて、自助努力がみられるなど、明らかに半永続的・固定的な補助にはならないと見込まれる。	A	各校それぞれの「おもてなし」を行うなど、努力されている。
	④ 当該補助事業以外にその団体が行う活動の状況においても一定の公益性が認められる。	A	高校生・大学生が「おもてなし」を実施し、市のイメージアップ・PRを行うことにより公益に繋がると考える。
	⑤ 特定の目標・成果の達成に向けて、当該補助金等の交付以外に適当な政策手段がないか、又は当該補助金等の交付が最も妥当な政策手段であると明確に認められる。	A	市の玄関口でもある川内駅で「おもてなし」を実施することにより、より効果的なPR等が図られるため、市が補助金を交付することは、有効な政策である。
	⑥ 補助の対象となる経費が、明確に規定され、その内容は補助目的に照らし、公費を充てるものとして、著しく妥当性を欠くものとはなっていない。	A	目的、額ともに明確であり妥当である。

〈補助金の見直し結果〉

内部評価（一次）結果	〈今後の改革の方向性〉 ☐現状のまま継続 ☐見直しの上で継続 ⇒今後の方向性☐拡大 ☐他の補助金と統合 ☐補助内容の改善 ☐縮小 ☐移管 ☐休止 ☒廃止	外部評価結果	〈視点別評価〉 公益性 ⇒ ☐高い ☐低い 必要性 ⇒ ☐高い ☐低い 有効性 ⇒ ☐高い ☐低い 適格性・妥当性 ⇒ ☐高い ☐低い
	〈上記方向の理由〉 事業開始後3年を経過し、一定の成果は得られたと考える。		〈今後の改革の方向性〉 ☐現状のまま継続 ☐見直しの上で継続 ⇒今後の方向 ☐拡大 ☐他の補助金と統合 ☐補助内容の改善 ☐縮小 ☐移管 ☐休止 ☐廃止
	〈改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画〉		〈まとめ〉

川内駅おもてなし事業補助金交付要領

(趣旨)

第1条 この要領は、薩摩川内市補助金等交付規則（平成16年薩摩川内市規則第67号。以下「規則」という。）第4条の規定に基づき、及び薩摩川内市補助金等基本条例（平成18年薩摩川内市条例第40号。以下「条例」という。）を実施するため、薩摩川内市商工観光部関係補助金等交付要綱（平成24年薩摩川内市告示第204号）第2条の表に掲げる川内駅おもてなし事業補助金（以下「補助金」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

(補助事業等の要件)

第2条 補助金に係る補助事業等は、市内の高等学校、大学校等が川内駅においてミニコンサート等の「おもてなし」を実施することで本市のイメージの向上を図るものでなければならない。

2 「おもてなし」は、肥薩おれんじ鉄道及び新幹線等の利用者、東西自由通路の利用者に対して行うものとする。

(補助金の額)

第3条 補助金の額は、次のとおりとする。

(1) 「おもてなし」に要する経費として、1回あたり上限3万円とする。ただし、その他特別に認められる事情がある場合は、上記の金額に加算することができる。

(補助対象経費)

第4条 補助金は、「川内駅おもてなし事業」に要する経費について交付する。

(交付の申請)

第5条 補助金の交付の申請に係る規則第5条の市長が別に指定する日は、事業実施前1箇月以内とする。

(交付の基準)

第6条 補助金の交付の決定は、次の各号のいずれかに該当する場合には、これを行わない。

- (1) 当該補助事業等が第2条の要件を満たさない場合
- (2) 前号に掲げる場合のほか、当該申請者に補助金を交付することが適当でないと認められる場合

(実績報告)

第7条 補助金の実績報告に係る規則第15条の市長が必要と認める書類は、次の各号に掲げるものとする。

- (1) 当該補助事業等の公益性、必要性、効果等について当該補助事業者等が自ら行った評価に関する書類
- (2) 前号に掲げるもののほか、特に必要であると認められる書類

(効果の測定)

第8条 補助金の効果（条例第4条第2項第1号の効果をいう。）は、事業の内

容及びその実施による成果等を用いて測定するものとする。

（補助事業者等の責務）

第9条 補助金の交付を受けた補助事業者等は、川内駅においてミニコンサート等の「おもてなし」を実施することで本市のイメージの向上を図るものとする。

（その他）

第10条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は、商工観光部長が別に定める。

附 則

1 この要領は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

2 この要領は、平成27年4月1日から施行する。